



NPO法人

フィリアの会

Vol. 10

2018年3月 発行

発行元 NPO法人フィリアの会 (編集担当: 細川)

《お問い合わせ先》

住所 〒444-1221 安城市和泉町中根山6

Tel&Fax 0566-55-3438 (電話に出ない場合は留守電をお願いします)

E-MAIL philia-jimusyo@katch.ne.jp

URL <http://philia-no-kai.jimdo.com/>



Facebook Twitter 友達、フォロワー募集中!!

旧:碧海5市・岡崎市に身体障がい者入所施設をつくる会

新フィリア通信

フィリア (友愛・ギリシア語)

人は一人では生きられません。人はみな、お互いに助け合い、生か合っています。障がい者はこのことを忘れないように存在するのかもしれませんが。障がい者が元気なら、その地域が元気な証拠です。人の輪があるのです。私たちはこの地域の福祉に消えることのない希望の炎を灯すため活動しています。

理事長あいさつ

最後までご支援ご協力を

フィリアの会 理事長 本田桂吾



あつという間に17年度も残りわずかになりました。今年度は母親が右手首を骨折するというアクシデントに見舞われ、4月から9月までの6か月間、西尾市の障害者支援施設ピカリコに緊急措置で入所となり、フィリアの会として思うような活動ができませんでした。

慣れない生活や総会に出られない焦りなどから不安が募り精神的に追い込まれてしまいました。理事長としてこの会を率いていけるのか自信を無くしてしまいました。何もかも悪い方に考えてしまい、自分がいかに脆いのかを思い知りました。

しかし、そのおかげで、私のもとに足を運んでくれる頼もしい仲間がいることもわかりました。これがどれほど心強いことかよくわかりました。感謝の言葉もありません。支えてくださった皆さんありがとうございました。

多くの皆さんに支えていただいていたフィリアの会は4年間活動を続けてきましたが、生活介護事業の目処が立たず一向に前進の兆しがありません。

実際に事業を運営している方々にアドバイスをもらいながら話し合ってきました。話をするうちに

もっとハードルを下げて何とか自前で事業化するには居宅介護支援事業の方が良いのではないかと結論に至りました。

これまでの方針と変わってしまいますが、このままでは活動してきた成果を何も残せないままで終わってしまう恐れがあります。

この地域の障害者支援の現状は会設立当初と変わっていません。この現状を変えるには、やはり当事者が声を上げることがどうしても必要です。そのために細々でも火を灯し続けたいと思います。

会の目標はあくまでも障害者支援施設です。しかし、そこへ至るためのステップすら踏めていないのが現状です。

次年度の総会にて、居宅介護支援事業を目指すことになったいきさつを説明して決議したいと思います。人手不足の折、事業化できる保証はありませんが、居宅事業さえも実現できなければ、その先はありません。これが最後の挑戦になるのではと思います。最後までご支援ご協力を頂ければ幸いです。



活動報告

4月

8(土) 総会
9(日) デンソーハートフルデー
30(日) 畑作り&バーベキュー

5月

13(土) 理事会
16(火) 英会話教室
27(土) デンソー善明わくわくナイト

6月

6(火) 英会話教室
8(木) ジャがいも収穫
サツマイモ植え付け
10(土) 理事会
17(土) サトウキビ植え付け
20(火) 英会話教室

7月

8(土) 理事会

8月

24(木) プロボノ会議

9月

9(土) 理事会
11(月) プロボノ会議
24(日) デンソーハートフルまつり

10月

1(日) 福祉まつり
9(月) プロボノ会議
14(土) 理事会
21(土) フィリアフェスティバル打ち合わせ@アンフォーレ
23(月) プロボノ会議
24(火) 英会話教室@ゴツムリハウス
防災ネット講習@福祉会館

11月

11(土) 理事会
18(土) 第6回フィリアフェスティバル
20(月) プロボノ会議
27(月) 英会話教室@ゴツムリハウス

12月

7(木) チャリティーライブ相談
9(土) 理事会
18(月) プロボノ会議@ゴツムリハウス
19(火) 英会話教室@ゴツムリハウス
23(土) サンタをお家に呼ぼう

2018

1月

11(木) (株) ティンク相談
自立支援協議会当事者部会
居宅介護支援事業
13(土) 新年理事会
15(月) プロボノ会議@ゴツムリハウス
27(土) 四葉の会相談
生活介護事業
居宅介護支援

2月

7(水) 小沼ようすけチャリティーライブ
10(土) 理事会
12(月) プロボノ会議@事務所
15(木) マーマレード作り
17(土) 居宅介護支援事業相談
24(土) 臨時理事会

活動の写真



総会：会場の様子



総会：演奏



総会：テント



ハートフルデー：集合



ハートフルデー：ブースの様子



畑作り：サツマイモ植え付け



畑作り：サトウキビ植え付け



わくわくナイト



わくわくナイト



フィリアフェスティバル：人文字アート



フィリアフェスティバル：受付



フィリアフェスティバル：展示



フィリアフェスティバル：餅つき



フィリアフェスティバル：物販



フィリアフェスティバル：ゴスペル



サンタをお家へ呼ぼう：集合写真



サンタをお家へ呼ぼう：訪問先にて



サンタをお家へ呼ぼう：サンタさん

小沼ようすけチャリティーライブチラシ (2018年2月7日開催)

小沼ようすけ チャリティーライブ
 @アンフォーレ ホール (安城市)
 日時: 2018年2月7日(水) 開場 17:30 開演 18:30
 チケット: ¥3,000 (収益の一部を障害者支援施設(NPO法人フィリアの会)へ寄付します)
 チャリティーライブのお問い合わせ先:
 nokiro.corporation@gmail.com / 090-1299-7970 (山本)

この際、日本を代表する JAZZ ギタリスト「小沼ようすけ」さんに御協力頂きまして、チャリティーコンサートを開催する運びとなりました。音楽を通じた社会貢献として、今回の収益の一部を「NPO 法人フィリアの会」に寄付をさせていただきます。誰もが認めるテクニク、ジャズだけにとまらないジャンルを超えて魅力を放つギターサウンドを堪能していただければと思います。是非、この機会にご参加ください。

チャリティーライブアーティストのご紹介

小沼ようすけ (Jazz Guitarist)
 2001年にSONY MUSICよりデビュー、10年間在籍。現在までにSONY他から10枚のリーダー作品をリリース。2004年のカメルーン出身のベシストリチャード・ボナとのレコーディングを契機に、独自の手法論による指弾きスタイルを確立。ここ数年は様々な国を旅して得た影響、ワールドミュージック要素を自分の音楽に採り入れながら、世界を驚く創作活動を続ける。

2010年フレンチカリビンのミュージシャンとレコーディングした「Jam Ka」発売。グアドループの民族音楽グオツカの太鼓 (ka) がフィーチャーされたこの作品で独自の世界感を展開。同年にBLUE NOTE NY & TOKYOでリリースライブをおこなう。2014年、ワールドジャズをテーマに「IGN」を発表。2016年、Flyway LABEL を設立。第一弾作品としてパリで録音された「Jam Ka」の続編、「Jam Ka Deux」をリリース。GIBSON社、La Bella社エンドースメントアーティスト。エレキギターの他にナイロン弦アコースティックギターも使用する。 <http://www.yosukeonuma.com>

チャリティー先のご紹介

特定非常利活動法人 フィリアの会
 「フィリア」はギリシア語で「愛」を意味します。

24時間365日、介助が必要な重度身体障がい者は、ヘルパーを利用し家族の手を借りて在宅で生活しています。しかし親の高齢化が進む中、親に頼らざるを得ない在宅の制度だけでは、生活人の手を借りなければ生きられない者達を支え続けるのは困難です。また、そのような障がい者とその家族の頼みの綱となるはずの支援施設がこの地域には1つもありません。

私たちNPO法人フィリアの会は、碧海5市・岡崎市に、身体障がい者の生活や災害時の拠点となる施設を設立するための活動をしています。私たちはこの障がい者支援施設を設立するために、「生まれ育ったこの街と共に生きてゆきたい」を合言葉に活動しています。弱者がど真ん中で生き生きとしている街。そしてそれは幸福な街を信じて、この地域の皆さんと共に目標を目指して歩みたいと思います。

理事長 本田桂香

これまでの取り組み
 県や市への要望活動・地域のイベントへの参加
 チャリティーイベントの開催・会員同士の交流会
 会報誌、4コマ漫画「わははハンディース」冊子の発行

NPO法人フィリアの会事務所
 〒444-1221 安城市和泉町中根山6
 TEL&FAX: 0566-55-3438
 E-MAIL: philia-jimusy@katch.ne.jp

新聞掲載

中日新聞西三河版掲載
 (2017年11月17日)

中日新聞 西三河版 2017年(平成29年)11月17日(金曜日) 西三河 18 掲載日 2017 (日刊)

パラ種目 人文字 全力で

あす 安城のNPO挑戦

身体障害者や支援者ら 集まって形ができた。記
 てつくる安城市のNPO 念撮影をする。

法人「フィリアの会」は「カタツムリは(目に
 十八日午前十一時十一時 見える)足がないけど前
 半、同市御幸本町の中心 進する。皆さんや私たち
 市街地拠点施設「アノフ の目標が進むようにとの
 オーレ」でフィリアフェ 願いを込めた。多くの
 スティバルを開く。 に参加してほしい」と

会は重度身体障害者の 人工呼吸器を付けた本田
 受け入れ施設の建設を目 さんは力を込める。目標
 指し、筋肉が徐々に衰え は三百人で、参加費とし
 る進行性筋ジストロフィー てカタツムリをあらわ
 ー患者の本田桂香さん たバッジを配る。

(念)が二〇二三年に設 会場のホールや頼い
 立。フェスティバルは、 と広場ではゴスペルのコ
 市民に活動を知ってもら ンサート、つきたて餅の
 おと毎開催している。 提供、重度障害者向けに
 今回は来場者による大 考案されたスポーツ「ボ
 きなカタツムリの人文字 ツチャ」の体験などがあ
 企画。黄色または緑色 る。入場無料。●フィ
 のポリ袋に切れ目を入れ アの会(0566(55)
 た防災向けのかっぱをか 3438(十七日午後一
 ぶつてもらい、ホールに 三時) (重村敦)

紙風船G(1)
 村山 麻智絵
 中部春陽会所属

発行所 中日新聞社
 名古屋市中区三の丸一丁目6番1号
 〒460-8511 電話 052(201)8311

2017年(平成29年)
 11月17日(金)
 将棋の日

安城ホームニュース記事掲載
(2018年1月3日)

好奇心いっぱいのカタツムリ



ゴツムリくんと仲間達

NPO法人フィリアの会(和泉町)

「ありがとう」
が残り」と
いう思いが
込められて
います。

「おすすめ」
す。見比べてキ
ャラクターを探
してみよう

碧海5市、岡崎市に身体
障害者を支援する施設の設
立を目指すフィリアの会の
キャラクター。同会の本田
桂吾理事長が生み出しまし
た。重度の身体障害がある
本田理事長の「カタツムリ
は手足がなくても前進す
る。その後ろには足跡



ご当地
LINEスタンプ
大集合!

スマートフォンなどでメールや
通話ができるアプリ「LINE(ラ
イン)」。気持ちをイラストで表現
できるスタンプは、メッセージの
やり取りに欠かせません。
オリジナルスタンプが販売でき
るLINEクリエイターズマーケ
ットには、個性的なスタンプがい
っぱい。その中から安城にまつわ
る「ご当地スタンプ」を集めまし
た。地元愛あふれるスタンプで、
新年のメッセージを送ってみませ
んか?

※各40種類(120円)。詳細、購入はLINE
アプリ内のスタンプショップから、スタンプ
の名前か制作者、団体名で検索。

平成29年度寄付金報告

角谷幸雄様、杉浦真由美様、高田洋子様、北野谷きよみ様、川西道子様、内野博子様、
平野清江様、内田けさよ様、寺田稔様、杉浦茜様、桐生様、杉浦ひろ子様、徳田良彦様、
福土洋子様、鈴木信昌様、デンソー鈴木香織様、デンソー横山哲也様、
デンソー山田結巳様、デンソーハートフルクラブ安城様、デンソー善明製作所様、
刈谷市レクリエーション指導者クラブ様、秀武館様

一般寄付(総会、デンソーハートフルまつり、デンソーわくわくナイト、フィリアフェス)

※順不同、匿名希望の方以外の方のお名前を掲載してあります。

寄付総額

424,900円

ご寄付いただき、
ありがとうございました。

